

2025 年 6 月 4 日

報道関係各位

三菱地所株式会社

**東京都「空飛ぶクルマを活用したサービスのビジネスモデル構築に関するプロジェクト」に採択
～空飛ぶクルマと Vertiport Automation System を活用した運用実証を実施～**

三菱地所株式会社は、兼松株式会社、株式会社 SkyDrive と連携し、東京都の「空飛ぶクルマを活用したサービスのビジネスモデル構築に関するプロジェクト※¹（以下、「本プロジェクト」）」公募に対し提案し、この度採択されました。2025 年度下期に都内で、空飛ぶクルマ実機と Vertiport Automation System※² を備えたターミナル付のポートを活用した運航実証及び離着陸場オペレーションの検証を通じて、運用上の課題の洗い出しや技術的な検証を行います。試験飛行には、2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）でも飛行する株式会社 SkyDrive の SD-05 型機の使用を予定しています。

空飛ぶクルマは、都市部での渋滞解消、交通空白地域への移動手段の提供、災害時での利用など、様々な社会課題解決に加え、移動時間の短縮、プライベートで特別な体験など、新たな価値提供が期待されています。

三菱地所株式会社は、2022 年度に「都内における空飛ぶクルマを活用したサービスの社会実装を目指すプロジェクト※³」に採択されて以降、都内における空飛ぶクルマを活用したサービスの早期事業化を目指し、都内での様々なビジネスモデルを検討してまいりました。2023 年度には「都心ビル屋上と臨海部を繋ぐヘリコプターによる運航実証」を実施。搭乗時の顧客体験上の課題抽出や適性価格調査を通じた事業性検証、都心部において空飛ぶクルマを運航した際のオペレーション確認、音や風の周辺環境への影響などの技術的検証を、ヘリコプターを用いて行いました。

今回採択された本プロジェクトは、空飛ぶクルマの実機とターミナルを備えたポートを一体的に運用し、「飛行前の準備」から「出発」「巡航」「着陸」「運航終了」までの一連の流れを実際に行うことで、運用上の課題を明らかにすることを目的とした実証です。当社は引き続き東京都における空飛ぶクルマの実装に向け、当社が持つアセットの将来的活用も視野に入れた検討を進め、東京都・日本の社会課題解決や、新たな価値創造に貢献してまいります。



▲2023 年度に行った実証の様子（新丸ビル屋上）



▲使用予定の機体 SD-05 型（©SkyDrive）

※¹ 「都内における空飛ぶクルマを活用したサービスのビジネスモデル構築に関するプロジェクト」:

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/information/press/2025/05/2025053014>

※² Vertiport Automation System :

Vertiport Automation System は、空飛ぶクルマの離着陸場の運用を自動化・最適化するシステムです。

離着陸場の空き状況管理や周辺空域の監視などの運航支援、地上設備を始めとしたリソースのデジタル管理、チェックインや顧客管理をシームレスに行う顧客体験に必要な機材を配置することで、空飛ぶクルマの安全・安心な高頻度運航の実現を支援します。

※³ 「都内における空飛ぶクルマを活用したサービスの社会実装を目指すプロジェクト」:

<https://www.spt.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2022/08/04/04.html>

■プロジェクト概要

【空飛ぶクルマ実機と VAS を搭載したポートを活用した運用実証】

海外で空飛ぶクルマの離着陸場の設置・運用事業を展開する英 Skyports 社の協力により Vertiport Automation System (VAS) を備えた空飛ぶクルマの離着陸場を設置し、当該ポートで株式会社 SkyDrive が型式証明取得を目指し開発を進める空飛ぶクルマ実機を用いたデモフライトを行うことで、運航実証及び地上オペレーション（離着陸管理・シミュレーション、チェックイン・保安検査、周辺安全管理・監視）の検証を行う。



空飛ぶクルマのCONOPS：空飛ぶクルマの業界関係者に必要な情報提供、認識共有を図る目的で空の移動革命に向けた官民協議会から2023.3に発行された「空飛ぶクルマの運用概念(Concept of Operations)」

■各社の役割

三菱地所株式会社	・ 全体統括 ・ 運航与件、ポート与件を踏まえ、都市の街やビルなどへの実装検討 ・ ターミナルの設計、施工
兼松株式会社	・ 海外での規制、技術動向を踏まえたポート与件などの情報提供、与件整理 ・ ポート運営に関する検討、情報提供 ・ 場外ポートに関する折衝、整備・設置 注）VAS の導入・運用については業務提携先の Skyports 社と連携し取り組む
株式会社 SkyDrive	・ 運航実証の実施 ・ 運航事業目線での離着陸場の与件整理 ・ 航空管制、運航に関連する検討、調整 ・ ビジネスモデルの検討

■当社グループの歩み

2021 年	空飛ぶクルマ事業 社内での構想開始
2022 年 1 月	御殿場プレミアム・アウトレットでのヘリコプタークルージングサービスを開始 https://www.mec.co.jp/news/archives/mec220121_gotenba_helicopter.pdf
2022 年 2 月	丸の内で“空飛ぶクルマ”一般向け VR 体験の実証実験を実施 https://www.mec.co.jp/news/archives/mec220202_evtol_vr.pdf
2022 年 3 月	「空の移動革命に向けた官民協議会」参画
2022 年 5 月	「都内における空飛ぶクルマを活用したサービスの社会実装を目指すプロジェクト」の公募開始 (東京都プレスリリース) https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2022/05/19/02.html
2022 年 7 月	酒々井プレミアム・アウトレットでのヘリコプタークルージングサービスを開始 https://www.mec.co.jp/news/archives/mec220714_shisuioutlet.pdf

- 2022 年 8 月 東京都「空飛ぶクルマを活用したサービスの社会実装を目指すプロジェクト」に参画決定
https://www.mec.co.jp/news/archives/mec220804_soratobukuruma.pdf
- 2024 年 2 月 東京都「空飛ぶクルマを活用したサービスの社会実装を目指すプロジェクト」においてビルの屋上を活用したヘリコプターによる運航実証を実施
https://www.mec.co.jp/news/detail/2024/02/13_mec240213_sorakuru
(空飛ぶモビリティ コンセプトムービー) <https://www.youtube.com/watch?v=RGMZKzB-eKE>
- 2024 年 4 月 三菱地所設計 新時代のモビリティ『SMS : Seamless Mobility System』の構想において空飛ぶクルマ(eVTOL)のあり方を提唱
https://www.mjd.co.jp/files/news_detail/file/954/file.pdf
- 2024 年 9 月 国交省「令和 6 年度 パーティポート計画ガイドライン (仮称) の策定に向けた実証事業費補助金」に採択
- 2025 年 5 月 御殿場プレミアム・アウトレットに「御殿場プレミアム・アウトレット パーティポート」竣工
https://www.mec.co.jp/news/detail/2025/05/27_mec250527_gotemba-premium-outlets-vertiport

当社が描く空飛ぶクルマを活用した「次のまち」
コンセプトムービー：「移動が変わり、ビジネスが広がる」
<https://youtu.be/RGMZKzB-eKE>



▲大丸有エリア／空飛ぶモビリティ・Vertiport イメージ
©Designed by Mitsubishi Jisho Design

以 上